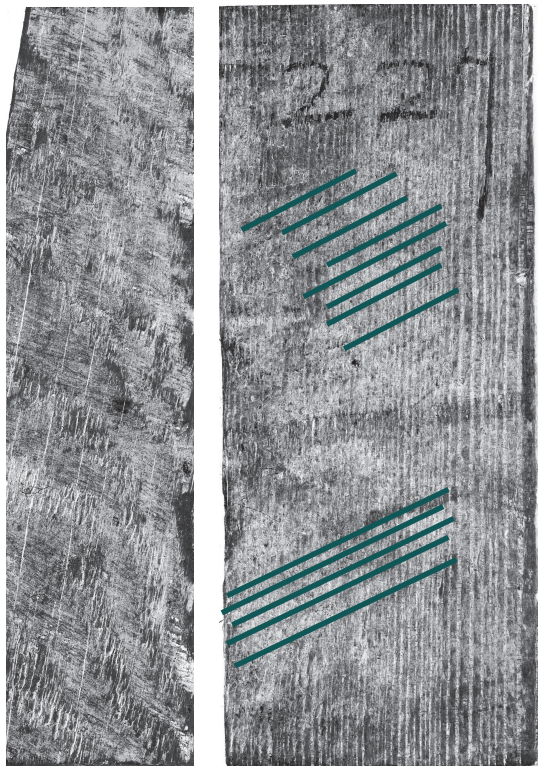
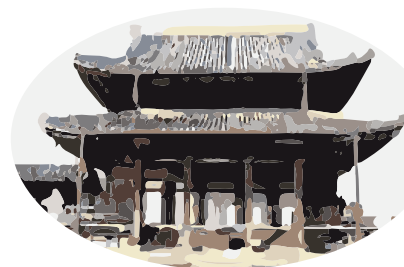


京都府 西本願寺 黒書院（国宝） 柱材 江戸時代初頭ごろ



浄土真宗本願寺派の本山で、現在の七条堀川の地に移ったのは、天正 19（1591）年です。黒書院は、江戸時代初期の建築であるとされています。小原コレクションには西本願寺材は全部で9点あり、うちツガ4点、マツ2点、スギ2点、ヒノキ1点が含まれています。

柱材…マツ材。表面と側面に、製材時の鋸痕が斜めに筋が入っています。



（スケール：実物の 2/3）